

出雲市のみなさんぜひお気軽にご参加ください

出雲市民フォーラム

島根大学病院の 最新治療 2023 秋

高齢者に多い心臓(血管)と脳の病気 ～最新の治療戦略～

健康維持にお役立て
いただくことを目的とした
フォーラムを開催
いたします。

**入場
無料**

テーマ
1

あなたも
持っているかもしれない。
動脈とこぶの話

心臓血管外科
教授

山崎 和裕



テーマ
2

認知症早期診断と
治療のアップデート

脳神経内科
教授

長井 篤



テーマ
3

脳卒中を知って、
予防しましょう!

脳神経外科
教授

林 健太郎



開催日時 令和5年

10月29日 日 13時30分～15時30分
(受付開始 13:00～)

会場 島根大学医学部 臨床小講堂

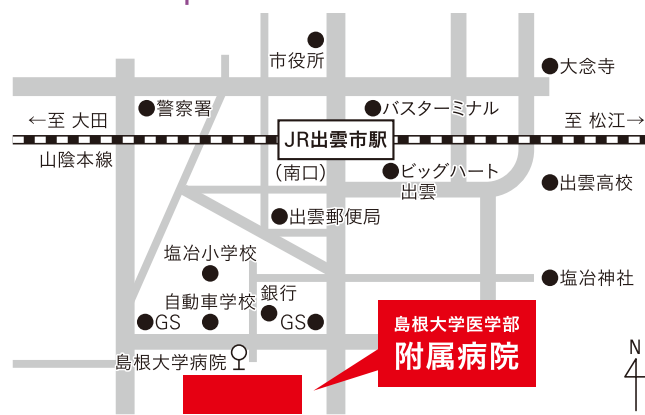
入場料 **無料** 定員 **120名**

申込方法 申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申
込ください。メールや電話によるお申込みも受け
付けております。

申込先・お問合せ先 島根大学医学部総務課

主催 島根大学医学部附属病院

Access Map



- ご来場の際は、マスクの着用、手指消毒など感染症対策にご協力ください。
- 発熱、咳などの症状、またその他体調不良の方はご来場をお控えください。

参加申込

Tel 0853-20-2019・2531 Fax 0853-20-2025

✉ mga-koho@office.shimane-u.ac.jp

申込締切

10月25日(水)

- 土日祝日は休業日のため、お電話の対応はできかねます。休業中のお申込みはFAX・メールにてお願いいたします。
- 当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、事前の申込みにご協力ください。詳細は裏面にてご確認ください。

参加者 氏名	ふりがな	連絡先	電話番号またはメールアドレス
	-----		-----

※駐車場は附属病院駐車場をご利用ください。※ご提供いただきました個人情報は、本フォーラム以外には利用いたしません。

市民フォーラムについて —地域で完結する先進医療体制の構築—

当院は、「地域で完結する先進的医療体制の構築」を目指し、県内唯一の医育機関として、多くの医師を養成するとともに、高度で先進的な治療の開発と提供を心がけて参りました。このフォーラムを通じて、出雲市民の方々に「島根大学病院の最新治療」を知っていただき、皆様の健康維持にお役立てくだされば幸いに存じます。

島根大学医学部附属病院長 **椎名 浩昭**



講演会プログラム

- 13:00～ 受付開始
- 13:30～ 病院長 挨拶

各25分講演+5分質疑応答

1 13:35～ 「あなたも持っているかもしれない。動脈とこぶの話」



心臓血管外科
教授 **山崎 和裕**

心臓から出た血液を送る血管を動脈といい、その中で一番大きなものが大動脈です。この大動脈に「こぶ」が出来た状態を大動脈瘤といいます。その原因は血管の老化現象である動脈硬化です。食生活の変化や高齢化で、最近大動脈瘤の患者さんが増えてきました。大動脈瘤であるからといって、何か特別な症状があることは少ないので、残念ながら、知らない間に大きくなって、ある程度の大きさを越えると破裂してしまうことがあります。こうなると激しい痛みに加え命にも係わる大変な状態です。今回は、大動脈瘤がどのような疾患なのか、また、当院ではどのような治療をおこなっているかなどをお話いたします。

2 14:05～ 「認知症早期診断と治療のアップデート」



脳神経内科
教授 **長井 篤**

当院の認知症疾患医療センターでは、日々物忘れが気になる方に寄り添う診療を心がけています。高齢化社会が進む現代で、高齢者の5分の1の方が認知症になると言われ社会問題になる中、先日、疾患修飾薬が日本で実用化される見通しとなり、注目を集めています。軽度認知機能障害の方が治療対象になると言われており、ますます早期診断の重要性が増すと思われます。今回は、島根県全域で取り組む認知症診療に加え、新薬についてと、当科で予知・予防を目的として開発したAIによる認知症リスク検査の概要を紹介したいと思います。

3 14:35～ 「脳卒中を知って、予防しましょう！」



脳神経外科
教授 **林 健太郎**

脳卒中には、脳の血管が詰まって脳が傷んでしまう脳梗塞、血管が破れて出血する脳内出血、脳の血管が膨らんで瘤状となり、破れて出血するくも膜下出血があります。このうち脳梗塞に対しては、脳が傷む前に詰まった血管を通す治療が進歩しています。手足の運動麻痺や言語が話せなくなるといった症状が出現したら、急いで病院を受診してください。原因は動脈硬化や不整脈であることが多く、生活習慣病を治療したり、不整脈を調べてお薬を内服することで予防できるようになってきています。脳内出血に対する手術も進んでいますが、原因は高血圧であることが多く、日頃から血圧に注意しておくことが大切です。くも膜下出血の原因の脳動脈瘤は、脳ドックで調べることができます。ご家族に脳卒中になった方がおられる皆さんは、一度脳ドックを受診されることをお勧めします。

- 15:05～ 全体質疑応答
- 15:30～ 病院長 閉会挨拶

会場案内

島根大学
医学部
臨床小講堂

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1

お車の方は構内の駐車場をご利用ください。

